

福利厚生施策の在り方に関する研究会
(第5回)

議 事 次 第

平成 21 年 11 月 12 日
16:00～18:00
総務省 10 階共用会議室 2

1. 開会
2. 第4回研究会の検討結果の確認
3. 研究会報告書について
4. その他
5. 閉会

(配布資料)

福利厚生施策の在り方に関する研究会報告書の構成(案)

福利厚生施策の在り方に関する研究会報告書の構成(案)

I はじめに

II 福利厚生をめぐる現状

1. 公務を取り巻く状況

- (1) 行政組織の見直しや定員削減
- (2) 公務員制度改革などの動き
- (3) 国家公務員に対する国民の目

2. 国家公務員の勤務状況

- (1) 業務量の増加・多様化等に伴う長時間勤務
- (2) 心を病む職員の増加
- (3) 国家公務員採用試験申込者の減少
- (4) 国家公務員の離職の状況
- (5) 職場環境の変化が職員に与える影響

III 民間における福利厚生施策の現状

1. 福利厚生の目的
2. 労使のニーズ
3. 1人当たりの福利厚生費（大企業）
4. 法定外福利費(推移)内訳
5. 福利厚生の内訳
6. レクリエーションの取組動向
7. 今後の福利厚生の方向性
8. 民間におけるメンタル不調者の状況

IV 国家公務員における福利厚生施策の現状

1. 国家公務員における福利厚生施策の実施体制
2. 1人当たりの福利厚生費

V 国家公務員の福利厚生施策の在り方

1. 基本的考え方、目的等
 - (1) 問題意識、基本的考え方
 - (2) 目的（具体的・中間的目的）
2. 福利厚生施策の今後の在り方

【総論】

【各論】